

第1回 優先的に整備する路線戸別訪問及びアンケート調査の結果

1.アンケートの実施概要

区は、令和6年7月に「方南一丁目地区防災まちづくり計画」を策定し、災害に強い安心・安全なまちづくりの実現を目的とした空地の確保や道路整備を計画的かつ総合的に進めていく予定です。

今回の戸別訪問では「方南一丁目地区防災まちづくり計画」に位置付けた、幅員6mに「優先的に整備する路線」の沿道の皆さんに、道路整備の必要性や区の取組みをご説明しました。

また、今後の道路整備手法の検討の参考とするため、アンケートでご意見を伺いました。

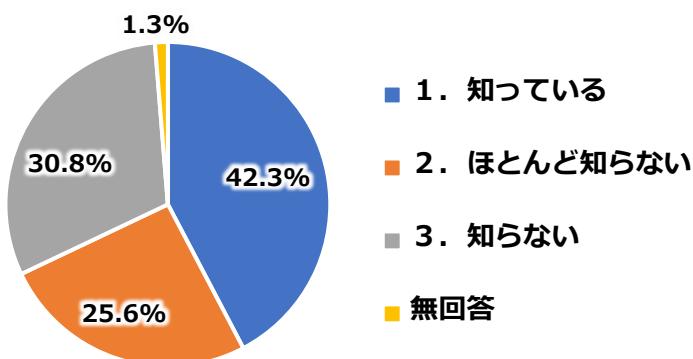
- 期間 令和7年2月6日～令和7年2月19日
- 訪問対象 優先的に整備する路線沿道の居住者および土地建物所有者等
- 配布数 304件（地区内：199件／地区外：105件）
- 回収数 78件（地区内：58件／地区外：20件）
- 回収率 約25.7%

2.アンケートの集計結果

※令和7年3月31日時点

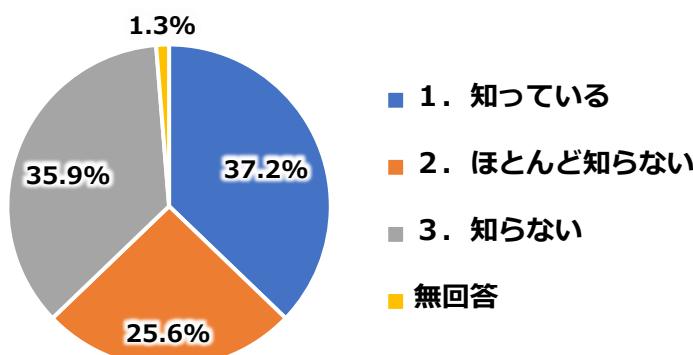
【問1】

「方南一丁目地区防災まちづくり計画」が策定されたことをご存じですか。



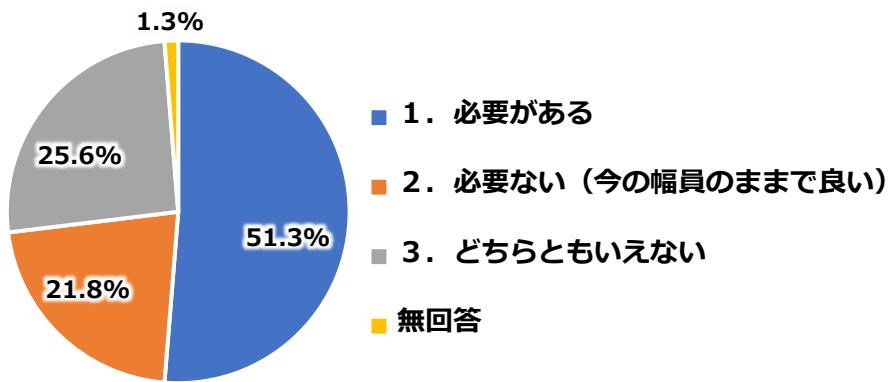
【問2】

地区内の3路線の道路について、幅員6mに「優先的に整備する路線」として位置付けられています。このことをご存知ですか。



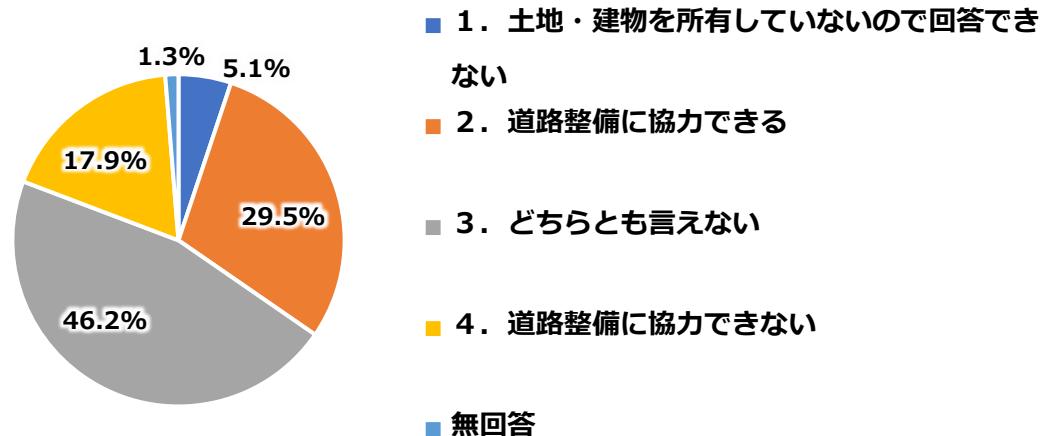
【問3】

「優先的に整備する路線」について、災害時に円滑に消防活動等を行うためには、道路幅員が6m以上必要となります。このことについてどのようにお考えですか。



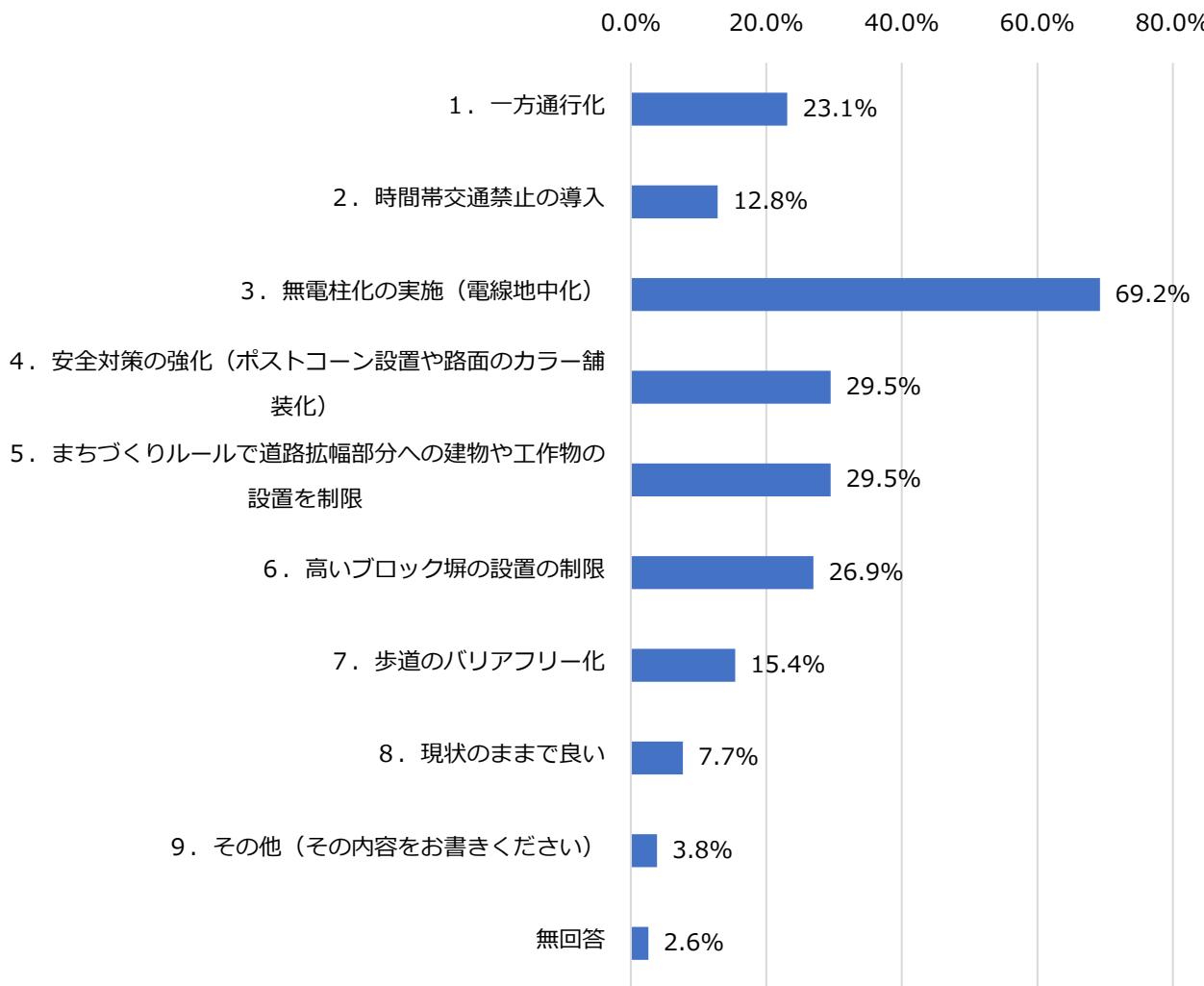
【問4】

今後「優先的に整備する路線」の道路整備への協力を求められた場合、どのようなお考えをお持ちですか。



【問5】

道路整備と合わせて「優先的に整備する路線」を改善できるように、どのような取り組みが必要であると考えますか。



3.アンケートを受けて

方南一丁目地区防災まちづくり計画を策定し1年が経過したものの、計画を知らない方や優先的に整備する路線を知らない方が、【問1】【問2】でそれぞれ半数を超えていたため、計画の周知等に力を入れて取り組んでいく必要がある結果となりました。

また、【問5】で「道路整備と合わせて必要な取組みは何だと思いますか」の回答は「無電柱化の実施」や「安全対策の強化」「道路拡幅部分への建物や工作物の設置を制限」が多くありました。